



院内認定看護師制度実践報告 (褥瘡管理)

皮膚・排泄ケア認定看護師 石川 扶貴子

【院内認定看護師制度】

当院では、専門領域で得られた知識や技術を患者さんのケアに生かし、病棟の看護の質をあげ、実践できる看護師を育成していくために「院内認定看護師制度」を立ち上げました。初年度は、褥瘡ケアコースと感染管理コースを設け、1年間学びを深め、修了試験に合格し、褥瘡ケアコース2名、感染管理コース3名の院内認定看護師が誕生いたしました。

「褥瘡」とは、寝たきりなどによって、体重で圧迫されている箇所の血流が悪くなったり滞ることで、皮膚の一部が赤い色味を帯たり、ただれたり、傷ができてしまうことです。一般的に「床ずれ」といわれています。

院内認定看護師には、看護ケアのコツやポイントを解りやすく、他の看護職員に対して指導する役割があります。床ずれ予防から治療に至るまでの知識や技術を伝達し、実際の看護の現場で活用します。

受講生の声 (佐川・畠山)

・私は、褥瘡に対して苦手意識があったのですが、この制度を利用して学習が進むにつれ、実際の医療現場での状態とリンクして観察ができるようになりました。また、治療過程が進むことで患者さんとともに喜びを味わうことができるようになり、参加させていただいたことに感謝しています。

・月1回の受講は、それまでの知識を広げて深めるとても有意義で楽しい時間でした。皮膚を観察・ケアしていく重要性を院内スタッフに広めていく活動の一端を担えたらと思います。

平成28年度院内認定制度カリキュラム【褥瘡ケア】

項目	単位
第1回 皮膚の構造と機能/創傷治癒過程	1単位
第2回 スキンケアの原則	1単位
第3回 褥瘡ケアに役立つ栄養学	1単位
第4回 褥瘡リスクアセスメント	1単位
第5回 褥瘡治療の実際/創傷治癒理論	1単位
第6回 褥瘡治療の実際/外用薬と創傷被覆剤	1単位
第7回 DESIGN-R(演習)/スキンテア	1単位
第8回 ポジショニング(演習)	1単位
第9回 チーム医療/褥瘡ラウンド	1単位
第10回 院内認定看護師修了	1単位

【スキンテア】

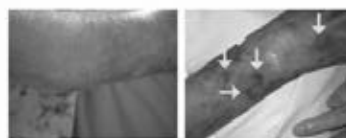
高齢者の皮膚は、様々な要因により薄く弱いため、普段の何気ない行動によって皮膚が傷つきやすくなります。気づかぬうちにできていた傷、どうしてだろうと疑問を持たれる方が多いかと思えます。そのような傷は、『スキンテア（皮膚裂傷）』かもしれません。スキンテアとは、一時的に強い外力が加わって発生する皮膚の裂傷で、創の深さは浅く、痛みをともなうことも多いです。

スキンテアは医療用テープをはがす時に発生することが多く、身体の向きを変える、車いすに移動する、柵にぶついたり、転ぶなど医療現場だけでなく、施設やご自宅でも起こります。

現在、当院では皮膚・排泄ケア認定看護師と院内認定看護師が協働し、スキンテアを予防する方法や発生してしまった場合の対処方法について、患者さんやご家族にもお伝えできるようにマニュアルを作成しているところです。

これからも専門的な知識と看護技術を用いて看護を実践し、健やかな皮膚を保てるように、質の高い看護ケアを提供していきたいと思えます。

あなたの皮膚はどうか？



このような状態であれば、テープを貼るとスキンテアとなる原因・ずれが起こっていないのか確認しましょう

スキン-テアの予防策

●予防の基本は、皮膚の状態を整え、摩擦・ずれの発生を予防することです。具体的な予防のポイントは下記の通りです。

●ご自身で予防するためのポイント

- 手足を保護する
- 周囲を整える
- 優しく体を洗う
- 保湿剤を塗る
- 栄養を整える

●介助をする方のポイント

- 上記の内容を含め、
- 体を引っ張らない
- 手足は下から支えて持つ